

営 農 計 画 書

令和 年 月 日

〒

住 所

法 人 名

代表者名

電話番号

1 農業を始める理由

2 営農方針

3 ①営農技術の習得方法、②農作物の販売方法・出荷予定先

①

②

4 将来の計画・方向性（おおむね10年後まで）

5 農地の所在地、作付作物、面積

現在耕作している農地	所在地(大字のみ)		取得又は借り受けを希望する農地	所在地(大字のみ)	
	主な作付作物	作付面積(㎡)		主な作付作物	作付面積(㎡)
		合計 ㎡			合計 ㎡

6 主な農業機械の所有状況

現在確保しているもの		今後導入予定のもの		
機械名	台数	機械名	台数	導入資金(自己資金・借入先)

7 法人の農業労働力の状況 (※営農部門の責任者には、氏名の前に「○」印を付けてください。)

	氏名	役職	年齢	担当業務	年間農業従事日数	農作業歴	農業技術研修歴
役員・正規社員							
パート社員	①常時雇用(年間)実人数__人 ②臨時雇用(年間)実人数__人 延べ人数__人						

8 取得又は借り受けを希望する農地での作物の管理計画等

(1) 作付開始予定時期 ____年 ____月から

(2) 作物の管理計画 ※取得又は借り受け後1年間の作物の管理計画を作物別・月別に記号で記入してください。

(記号 □…耕起、△…播種・定植、×…草刈、－…肥培管理、○…収穫)

作物名	作付面積	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
(記入例) きゅうり	○○m ²				□	△×－	○×	○×－	○×－	○×－	○－		
	m ²												
	m ²												
	m ²												
	m ²												
	m ²												
	m ²												
月別労働延日数													

(3) 農地利用計画図（1:2500程度の地図に、取得又は借り受けを希望する農地の場所及び作付作物名を記入し、添付してください。）

(4) 住所地からの移動手段及び時間 移動手段_____ 移動時間(片道)_____分

9 農業に関する法令の順守状況(法人及び法人の役員について記載してください。)

法 令	違反の対象となる規定	違反の有無 (いずれか○)
農 地 法	農業委員会の許可を受けずに、農地の権利移転をし、又は農地に権利設定をした。(第3条)	有 ・ 無
	県知事の許可を受けずに、又は農業委員会に届出をせずに、農地を農地以外のものにした。(第4条、第5条)	有 ・ 無
	農地での病虫害の発生防止や土砂の除去等の措置を講ずるよう市町村長から命令を受けた。(第42条)	有 ・ 無
農業振興地域の整備に関する法律	県知事の許可を受けずに、農用地区域内で宅地造成や建築等を行った。(第15条の2)	有 ・ 無
種 苗 法	育成者権又は育成者権の専用利用権がない登録品種を業として生産した。(第20条、第25条)	有 ・ 無
農薬取締法	容器又は包装に登録番号、種類、名称等の表示のない農薬又は特定農薬以外の農薬を使用した。(第24条)	有 ・ 無
上記で違反「有」の場合、違反の時期と内容		

10 営農に関する確認(誓約)事項

確 認 (誓 約) 事 項	確認済みに☑
農道・用水・灌漑設備に関する利用の取り決めや受益者負担等について、地域の農業関係者(農業委員、農地利用最適化推進委員など)に確認を行います。また、地域で行われるそれらの維持管理活動に参加・協力をします。	☐
近隣農地の営農の支障とならないよう、農地の耕起や草刈りを定期的に行い、農地を適正に管理します。	☐
病虫害の発生防止対策や鳥獣被害防除対策に取り組みます。また、農薬は法令に従い適正に使用します。	☐
【農地を取得する場合】 当該農地は耕作の用に供することを目的として取得するものであり、資産保有や投機、転用等を目的とするものではありません。	☐
【農地を借り受ける場合】 当該農地は契約期間満了まで耕作の用に供し、耕作放棄したり、転借したりしません。	☐
農地法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定により、当法人の事業状況等に関する報告書を、毎事業年度の終了後3カ月以内に、農業委員会に提出します。	☐

11 添付書類

- (1) 定款
- (2) 法人登記の全部事項証明書(履歴事項全部証明書)
- (3) 農業関係事業の今後3年間の収支計画書 (※農地の所有権を取得しようとする法人のみ添付)